

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
【県土整備部】				
1 公共事業	104,855,067	88,312,499	88,312,499	<p>県土整備部公共事業 883億1,249万9千円(15.8%減)</p> <p>1 道路・街路事業 435億2,831万5千円(16.2%減)</p> <p>新設 272億 873万7千円(22.6%減) 維持 163億1,957万8千円(2.7%減)</p> <p>2 河川事業 226億4,476万6千円(8.8%減)</p> <p>新設 169億 877万3千円(11.6%減) 維持 28億2,620万9千円(2.0%減) 水辺 29億 978万4千円(3.1%増)</p> <p>3 直轄事業負担金 221億3,941万8千円(21.1%減)</p> <p>道路 109億 513万4千円(31.5%減) 河川 112億3,428万4千円(7.6%減)</p>
	国庫 15,850,598 負担 1,068,151 諸収 2,026,849 県債 69,891,000 一財 16,018,469	国庫 12,971,028 負担 867,106 諸収 2,125,636 県債 60,094,000 一財 12,254,729	国庫 12,971,028 負担 867,106 諸収 2,125,636 県債 60,094,000 一財 12,254,729	
	<p>【審査の考え方】            選択と集中の観点から、事業効果の高い箇所            に重点投資できるよう、要求額を措置した。</p>			

県土整備部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
重 2 自転車通行環境整備費		80,000 (一財 80,000)	80,000 (一財 80,000)	<p>快適で、安心安全なサイクルネットワークにより、自転車を利用した地域振興、健康増進、交通安全対策などを図る。</p> <p>1 「ぐるっと埼玉」基本計画策定 2,000万円</p> <p>自転車を利用した地域振興策及びサイクルネットワーク整備構想を策定</p> <p>2 自転車通行環境整備の実施 6,000万円</p> <p>早期に事業効果が発現できる箇所を先行的に整備</p> <p>【主な工事箇所】 一般国道463号(志木市) 区間：羽根倉橋～富士見川越バイパス 延長：1,500m(上下線3,000m) 内容：自転車と歩行者を分離し、路面標示や標識を設置</p>

【審査の考え方】  
自転車を利用した地域振興や県内周遊ルートなど今後の事業展開を期待し、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
3 水辺再生100プラン 推進費 (県土整備部)	2,822,900 〔諸収 15,000 県債 2,764,000 一財 43,900〕	2,909,784 〔国庫 48,000 県債 2,788,000 一財 73,784〕	要求どおり 2,909,784 〔国庫 48,000 県債 2,788,000 一財 73,784〕	川を再生し、県民がゆとりと安らぎを実感できる河川空間を創出する。
				1 新規整備箇所 新河岸川(志木市)ほか23箇所 8億6,960万2千円
				2 継続整備箇所 鴨川(上尾市)ほか29箇所 20億63万円  (平成21年度までに完了予定 16箇所)
				3 事業効果測定等 3,955万2千円

【審査の考え方】  
21年度に県民から提案のあった中から選定した24箇所及び継続整備箇所について、地域全体による取組ができるよう、要求額を措置した。

県土整備部